



すいた 市議会だより

No. 281 12月定例会号

編集 / 議会広報委員会

発行 / 吹田市議会

吹田市泉町1丁目3番40号

直通電話 06(6384)2696

FAX 06(6338)0920

定例会の概要

各会派の質問

意見書

書

常任委員会

議決結果

要望・陳情

指定管理者により管理運営されている千里丘市民センターでの
ストリートダンス教室の様子

医師療費助成の対象者の範囲を拡大

16 市民ホール等の指定管理者を指定

12月3日から24日までの会期で12月定例会を開きました。本定例会では、子ども医療費助成制度におい

て、就学前の子どもに係る所得制限を撤廃する経費等を計上した平成26年(2014年)度一般会計補正予

算案(第6号)や、市民ホール等の公の施設の指定管理者の指定など44件が市長から提出されました。

市長提出議案のうち、9月定例会から継続審査となっていた平成25年(2013年)度一般会計決算認定は、不認定としました。

また、一般職職員の号給改定条例案は、慎重に審査するため次期定例会まで継続審査することになりました。それに伴い、同条例案に関連す

主な掲載内容

12月定例会の概要	1~3
各会派の代表質問・質問(個人質問)	4~9
政府等へ意見書	10
常任委員会の審査から	11~13
議決結果	14~15
要望・陳情、議会日誌	16

る平成26年（2014年）度一般会計補正予算案（第7号）など8件の補正予算案は、市長により撤回されました。

これらを除く他の議案は、すべて可決しましたが、平成26年（2014年）度一般会計補正予算案（第6号）は、審査の過程で市長から修正申し出があり、承認しました。

また、同案については、福祉環境委員会から修正案が提出されたほか、議員から1件の修正案が提出されましたが、いずれも賛成少数で否決しました。（修正案の概要は10面に掲載）

予 算

1 一般会計

平成26年（2014年）度一般会計予算について1億3863万円を増額補正し、総額が1137億8868万円となりました。

増額補正の主な内容は、基幹系システム再構築に係る共通基盤システム事業において、社会保障・税番号制度運用に向け、各市町村が保有する特定個人情報連携のために必要な中間サーバーを構築する経費に211万円、本年4月開設に向け、年度内に引き渡しが行われる千里山コミュニティセンターに係る維持管理経費に195万円、地域における防

犯活動の活性化を図るため、大阪府の子どもや女性を犯罪から守る防犯カメラ設置補助金を活用し、防犯カメラの設置を行う地域活動団体に対する補助を、2年間のモデル事業として実施する経費に400万円、就学前から中学校3年生までの通院や入院に係る医療費を助成対象とする子ども医療費助成制度において、特に医療を受ける機会の多い就学前の子どもに係る所得制限を撤廃し、同制度を拡充する経費に1042万円、吹田操車場跡地土地地区画整理事業地内2街区東側の土地について、健康、医療のまちづくりを進めていく観点から、この趣旨に合致する施設設置などの環境整備を図るため、購入に向けた不動産鑑定を実施する経費に83万円、本年4月開校予定の千里丘北小学校における給食調理等業務の委託事業者選定に係る委員報酬に1万円、大阪府の耕地事業補助金を活用し、昨年8月に発生した台風11号により被災した農地の災害復旧を実施する経費に119万円などです。（賛成多数で可決）

2 特別会計

国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の還付加算金の取り扱いについて、昨年7月に厚生労働省の見解が示されたことに伴い、同加算金を支払うため、国民健

会派の構成（1月28日現在）

※会派内の順序は議席番号順

日本共産党（8人）

村口 始
倉沢 恵
柿原 真生
上垣 優子
山根 建人

公明党（7人）

矢野 伸一郎
野田 泰弘
小北 一美
島 晃
井上 眞佐美
吉瀬 武司
坂口 妙子

自由民主党絆の会（5人）

柿花 道明
藤木 栄亮
豊田 稔
橋本 浩
奥谷 正実

吹田翔の会（4人）

澤田 雅之
木村 裕
川本 均
山本 力

民主市民連合（2人）

竹内 忍一
和田 学

すいた市民自治（2人）

池淵 佐知子
西川 厳穂

吹田新選会（2人）

足立 将一
後藤 恭平

吹田いきいき市民ネットワーク（1人）

中本 美智子

みんなの吹田（1人）

榎内 智

すいた市民クラブ（1人）

梶川 文代

無所属クラブ（1人）

生野 秀昭

千年のまちづくり（1人）

山口 克也

主 な 条 例

○土地改良事業分担金徴収条例

土地改良法の規定に基づき、本市が施行する土地改良事業について分担金を徴収するものです。

康保険会計では61万円、介護保険会計では13万円、後期高齢者医療会計では10万円を増額補正しました。

また、国民健康保険会計では、国民健康保険料における還付加算金の算出に必要なシステム改修経費として664万円を増額補正しました。

平成27年(2015年)3月定例会日程案

3月定例会は、右の日程で開催する予定です。
定例会の日程案は、2月下旬に開催される予定の議会運営委員会内で定めますので、詳細は議会事務局（直通電話 6384 - 2696）までお問い合わせください。

3月3日（火） 本会議（提案説明）
10日（火） 本会議（質問）
11日（水） 本会議（質問）
12日（木） 本会議（質問）
13日（金） 本会議（質問）
16日（月） 委員会
17日（火） 委員会
18日（水） 委員会
25日（水） 本会議（討論・採決）

- 行政手続条例の一部改正
行政手続法の一部改正に伴い、行政指導の中止等を求める制度等を定めるものです。
- 子ども医療費助成条例の一部改正
特に医療を受ける機会の多い就学前の子どもに係る所得制限を撤廃し、助成対象者の範囲を拡大するものです。
- 国民健康保険条例の一部改正
健康保険法施行令の改正内容に準

じ、出産育児一時金の支給額の改定を行うものです。

○老人医療費助成条例の一部改正
難病の患者に対する医療等に関する法律の制定に伴い、対象者の範囲を見直すものです。

○介護保険法施行条例の一部改正
介護保険法の一部改正に伴い、指定介護予防支援等の事業の人員、運営及び支援の方法に関する基準等を定めるものです。

単行事件

○公の施設の指定管理者の指定
次の施設の管理を行う指定管理者の指定を行うものです。

◆千里山竹園児童センター
（全員賛成で可決）

◆市民センター（岸部、豊一、千里丘）、山田ふれあい文化センター
（賛成多数で可決）

※指定期間 平成27年（2015年）4月1日から平成32年（2020年）3月31日まで

◆市民ホール（全8施設）、コミュニティセンター（内本町、亥の子合、千里山）
（全員賛成で可決）

※指定期間 平成27年（2015年）4月1日から平成30年（2018年）3月31日まで

○市営土地改良事業の施行
昨年8月に発生した台風11号により被災した農地（桃山台4丁目56番1、春日4丁目558番1）を原形に復旧するものです。

契約

○こども発達支援センターわかたけ園移転整備工事（建築工事）
（2億9859万円）

○（仮称）千里丘北小学校建設工事（建築工事、電気設備工事、機械設備工事）請負契約の一部変更
国より要請通知を受けた、賃金等の急激な変動に伴う工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）の適用により請負金額を変更するものです。

請願

12月定例会では、市民から提出された請願1件を継続審査としました。

継続審査とした請願

○古江台幼稚園と北千里保育園との幼保一体化計画に関する請願

採択請願の処理報告

9月定例会で採択した請願1件について、市長から処理結果の報告がありました。

○子ども医療費の所得制限をなくし、子育て支援の更なる充実を求める請願

子ども医療費助成制度は、一昨年9月1日から、入院・通院共に助成対象を中学校修了前までに拡充したが、所得制限により引き続き助成対象とならない保護者から所得制限撤廃の要望を多数頂いている。

大阪府は来年度から乳幼児医療費助成制度の拡充を示しており、特に医療を受ける機会の多い就学前の子どもを対象に制度を拡充したい。

人事

12月定例会では、次の方の選任に同意しました。

人権擁護委員（任期3年）

山田西1丁目22番A2-906号
藤原俊介氏

代表質問・質問から

12月10日、11日、12日、16日の4日間で31人の議員が代表質問、質問（個人質問）を行いました。その一部をお伝えします。（記事は各会派が責任を持って作成しています。会派の構成議員数により、掲載スペースが異なります。）

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の情報公開課、図書館等に備えています。また、市議会のホームページでは、会議録の検索・閲覧、本会議の録画放映の視聴ができます。

公明党

◆代表質問

吉瀬 武司

「じごと」と「ひと」の好循環を生む地方版総合戦略

問 地方版総合戦略では、地域社会を担う個性豊かで多様な人材が求められるが、本市はその人材が十分内在している地域であり、多様な就業の機会を創出させるための政策立案が重要となる。「じごと」と「ひと」の好循環を確立し、まちの活性化を図るには、現在の仕事のやり方から脱皮し、部局を超えて知恵を合わせられる体制を構築すべきではないか。

答副市長 市内に多く内在する「ひと」の顕在化や一層の活用は、高齢者の就業や生きがいづくりを考えると点からも必要性は増している。人材と求人をつ結び付ける機会を増やすことが重要であり、その効果的な仕組み

みや体制の構築について検討したい。



全庁横断的な連携体制の構築が求められる

大都市圏における安心な暮らしの確保の必要性

問 住みたくなる便利なまちにするため、都市計画の面から見た魅力的なまちと市民サービスの面から見た便利なまちの両面から、所管を超えて取り組むべきでないか。

答副市長 部局による縦割りを越えた横断的な検討や連携に努めるとともに、必要な体制もさらに検討する。

◆質問

島 晃

がん患者の就労支援について

問 がん対策に関する内閣府の世論調査では、約7割の方が就労に対する不安を訴え、5割の方が相談窓口の設置等を強く要望している。

がん患者からの相談は、収入の減少などの経済的な問題が特に多い。そのため、相談窓口の設置等の就労支援策を早急に実施すべきである。

今こそ、がんになっても安心して暮らせる社会の構築に向け、本市の取り組みを推進すべきではないか。

答副市長 就労支援は、患者本人やその家族も含めた生活基盤の安定に大きく関わる重要な問題であると認識している。国や大阪府から情報収集を積極的に行うとともに、医療機関等との連携も視野に入れながら、必要な支援について研究を進めたい。

◆質問

矢野伸一郎

徘徊高齢者の見守り体制を強化せよ

問 認知症高齢者の増加に伴い、徘徊等による行方不明者は増加傾向にあり、一昨年1年間で警察に届け出のあった不明者は全国で約1万人にも上っている。近隣住民の協力によ

る見守り体制強化が急務ではないか。

答福祉保健 市では、住民主体の認知症地域サポート事業を広げ、市域全体で認知症高齢者を見守り支えていく仕組みづくりを進めたいと考えている。平成29年度までに、本市人口の5%に当たる1万8000人を目標として、認知症サポーターの養成に積極的に取り組みたい。

◆質問

野田 泰弘

ガンバ大阪の優勝パレードの開催を

問 昨年、ガンバ大阪は、リーグ戦前半は16位と低迷していたものの、過去最大の勝ち点差14を乗り越え、劇的な大逆転でJリーグの頂点に駆け上がった。ホームタウン市として、地域のにぎわいと活性化や、新スタジアム建設のための募金活動に結び付く優勝パレードを、JR吹田駅周辺の商店街を中心に開催できないか。

答まち産業 9年ぶりのJリーグ優勝は大変喜ばしいが、監督や選手がオフに入るため、困難である。

◆質問

坂口 妙子

DVに対する緊急対応の取り組みを問う

問 DV（ドメスティック・バイオレンス）に対する緊急対応の取り組みとして、本市では、DV相談室を月曜日から金曜日の午前9時から午後

5時半まで開設しているが、不十分である。DVは時間に関係なく起こるため、土・日曜日や夜間でも相談できる体制を構築すべきではないか。

答人権文化 開設時間外の緊急時には吹田警察署で対応することになっており、110番通報するよう案内している。また、平日働いている方には、土・日曜日に開設している大阪府女性相談センターを案内している。今後は、DV相談専用電話でもその旨を案内するなど、相談者の利便を図るよう検討していきたい。

◆質問

小北 一美

非常勤職員の厚遇を是正せよ

問 非常勤職員の報酬加算制度を有する地方公共団体の非常勤職員報酬の最高到達額は、高くても20万円台が一般的であるが、本市では34万8400円にも及ぶ。公務員の処遇全般は均衡の原則から、他市と比べて突出してはならない。職員団体との交渉において報酬の適正化を強く求め、他市並みにすべきではないか。

◆質問

井上真佐美

地域防犯カメラ設置支援モデル事業について

問 地域防犯カメラ設置支援モデル

事業の実施理由には、「地域の防犯活動を補完し強化する方策として、地域における防犯カメラの設置を促進することが必要」とある。今年度2か所のモデル地域を選定し、防犯カメラを10台ずつ設置するだけでは、子どもや女性を犯罪から守る環境整備としては不十分であると考えるが、今後の計画や課題について聞きたい。

答危機 同事業を検証する中で、今後の取り組みや課題を精査したい。

自由民主党絆の会

◆代表質問

豊田 稔

吹田第2警察署設置について

問 市は、大阪府に対し、毎年、市北部地域への新たな警察署設置を要望しているが、何ら進展はない。現警察署を建て替える際に、南部地域から中央部へ移転してもらってはどうか。



市南部地域にある吹田警察署

答危機 市北部地域は、大型マンション建設や万博公園南側エリアの開

発により地域環境が大きく変化する中で、事故や事件への対応が増えると思われる。そのため、引き続き北部地域への設置を強く要望したい。

万博記念公園周辺の交通対策

問 今秋にエキスポランド跡地の大型商業施設とガンバ大阪の新スタジアムが開業する。万博周辺道路での、予想される交通渋滞を緩和するため、モノレールやバスの増便などの対応策を検討すべきではないか。

答道路公園 事業者や大阪府を含む関係者連絡会等で、公共交通の利用促進に向けた対応策を申し入れたい。

空き家問題について

問 老朽化した空き家は、火災や、地震による倒壊等の危険があり、防災上も問題があるが、さら地と比べて固定資産税が6分の1に軽減されるため、取り壊されず、放置されている。本市でも空き家バンク制度を導入し、賃貸できるものについては、積極的に利活用を促すべきでないか。

答都市整備 本市には老朽化著しい住宅がまとまって存在する地区はないが、空き家対策特別措置法が適用できるのか慎重に検討したい。また、他市の空き家対策等も研究したい。

危険ドラッグについて

問 危険ドラッグは、覚醒剤等と比

べて安価で入手しやすく、問題のある薬物であり、使用すれば重大事故を起こすおそれがある。大阪府と連携した対策や子どもへの指導の徹底が必要ではないか。

答危機 府では条例に基づき総合的な対策を行っており、その動向を注視しながら、対応を研究したい。

答学校教育 小・中学校では、警察等と連携し、薬物乱用防止教室等で薬物の恐ろしさを正しく理解するよう指導するとともに、体育等の授業でもその害等について指導している。

答地域教育 地域の諸団体や学校、警察等の関係機関との連携を密にしながら、青少年や若者の被害を未然に防ぐ取り組みを今後も進めたい。

◆質問

橋本 浩

南吹田地域地下水汚染について

問 一昨年の9月定例会では、地下水汚染浄化対策事業費約34億円の補正予算が議会で認められなかった。

また、昨年の9月定例会では、地下水汚染緊急対策実施設計委託料約1000万円の補正予算が認められず、残念でならない。同委託料は、吹田市土壌・地下水汚染浄化対策等専門家会議の意見を参考に、緊急対策として地下水汚染の拡散防止を図る費用であり、今、市が実施すべき必要最小限の緊急対策である。

今後、市はどのような考えで地下

水汚染拡散防止対策を行うのか。

答環境 市の地下水汚染拡散防止対策の考え方については、浄化対策が必要であるとの思いに変わりはしない。

今後は、地元企業の具体的な協力内容を明確にし、拡散防止対策に着手できるように努めていきたい。

◆質問

柿花 道明

子宮頸がんワクチンについて

問 昨年10月18日に全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会大阪支部が発足した。本市でも子宮頸がん予防ワクチン接種後の体調変化に関する状況調査を実施すべきでないか。

答保健理事 同ワクチン接種後の副反応の報告は、国から速やかに都道府県を通じて市町村に情報提供されることになっており、医療機関からの副反応の報告をさらに徹底することにより、本市でも接種後の体調変化が把握できると考えている。

吹田翔の会

◆代表質問

澤田 雅之

教育委員会制度の見直し

市の認識を問う

問 これまで教育委員会は、独立機関として教育行政を担っていることで、首長への権限の集中を防止し、中立的・専門的な行政運営を担保してきたが、本年4月に施行される改正地

方教育行政法により教育委員会制度はどう変わるのか。

答教育総務 主な変更点は、(1)教育行政の責任者を明確にするため、代表者である教育委員長と事務統括者である教育長を一本化した新教育長を置くこと、(2)教育委員による教育長のチェック機能を強化するとともに、会議の透明化を図ること、(3)教育に関する大綱の策定を地方公共団体の長に義務づけ、地域住民の意向のより一層の反映と教育に関する施策の総合的な推進を図ること、(4)総合教育会議の設置により地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育課題やあるべき姿を共有し、より一層民意を反映した教育行政を図ることなどである。



定例教育委員会会議の様子

◆質問

木村 裕

国循環器病研究センターの移転後の跡地利用について

問 国立循環器病研究センターの移

転後の跡地利用について地元住民は大きな関心を持っている。市は、跡地がマンション建設業者に突然売却されることがないように取り組むとともに、大阪大学や同センターと積極的に交渉すべきではないか。

答行政経営 現段階で跡地利用の方向性は決まっていない。必要に応じて、全庁的な会議の場で検討したい。

答副市長 同センター等と十分に協議を行い、本市や同センターにより形で進められるように努めたい。

北千里保育園跡地売却について

問 北千里小学校跡地は売却するが、幼保一体化施設が古江台幼稚園敷地に整備されれば、北千里保育園跡地も売却するののか。

答市長 同小学校跡地は財源確保のため、売却する。同保育園跡地は普通財産での利活用を庁内で検討したい。

◆質問

山本 力

市の医療・健康施策の総合化

問 市は昨年5月に健康・医療のまちづくり基本方針を策定したが、従来の健康施策等をまとめ、総合的な医療健康大綱を策定すべきでないか。

答保健理事 歯と口腔の健康づくり推進条例を踏まえ、次期の健康すいた21と食育推進計画は一体的に策定し、健康施策を総合的に実施したい。また、循環器病予防等の項目について

一体的な内容になるよう努めたい。

公契約条例の制定について

問 日本労働組合総連合会は公的機関が発注する公共工事等で、地域の平均的労働条件を低下させることがないよう、公契約条例の制定を求めているが、どう取り組むのか。

答総務 他市の動向も注視しながら、大阪府市長会を通じ、引き続き国に公契約法の制定を要望していきたい。

吹田新選会

◆代表質問

足立 将一

土地購入基準について

問 吹田操車場跡地内の、8億円とも言われる鉄道・運輸機構所有地の購入関連予算が提案されているが、新規の土地取得は抑制するという市の方針を覆すほど必要か。

答医療理事 市では同跡地を中心として健康、医療のまちづくりを進めており、同所有地を購入し、民間活力を生かした施設整備を行いたい。

問 財政非常事態宣言は解除したが、積極的に公金を支出する方針ではないはずである。まちづくりには、購入予定地西側の民有地や国立循環器病研究センター跡地の活用の問題もある。土地購入基準が必要でないか。

答行政経営 基準はないが、必要な土地は手続きを踏んで購入する。

子育てするなら吹田の実現について

問 幼稚園や保育園の第2子以降の費用負担の軽減額は、兄妹の年齢により異なる。多子世帯の負担を減らすため、条件を撤廃してはどうか。

答 多額の費用が掛かるため、国が財源を確保し、幼児教育の無償化を進めることが望ましいと考える。

問 市として母親を応援する姿勢を全面に出すべきである。例えば、出生届等を提出する際、付き添って支援するような取り組みはできないか。

答 市民生活 利用しやすい窓口となるよう、今後も努めていきたい。

◆質問 後藤 恭平

新市民病院の利用について

問 健康・医療のまちづくり会議での、新市民病院は吹田市民以外の利用が増え、市民が利用しにくくなるのではとの質問に対する、利用者で差は設けない旨の市の答弁は、議会への説明と食い違うのではないか。

答 保健理事 医療費の患者負担に差を設けることは困難であるという趣旨であり、以前の議会答弁のとおり、特別室利用料等には差を設けたい。

◆質問 山口 克也

現市民病院の耐震補強について

問 国立循環器病研究センターと市

民病院の移転決定の過程において、同センターから本市の財政負担に必要とされる条件が付けられており、本市の利益が守られたのか疑問である。特に市民病院については、移転に200億円以上の投資をするよりも耐震補強を検討するべきではなかったのか。

答 保健理事 工事中の患者の負担や入院制限等による減収を考えると耐震補強は現実的ではないと判断した。

民主市民連合

◆代表質問 竹内 忍一

井上市長の政治姿勢を問う

問 市長選での自民党からの対抗馬擁立と、過去の自民党代議士後援会から井上哲也後援会への計1000万円の資金移転は関係があるのか。

答 市長 私の後援会の政治資金活動との関係は、分かりかねる。

問 市長室職員が諸団体やマスコミ、企業経営者と酒席をもち、情報収集しているとの指摘したが、市長の指示か。

答 職員が誰とどのような場で会っているのかは承知していない。

職員給料減額提案の交渉過程は

問 職員の給料減額を職員組合と妥結せずに提案した理由を問う。

答 総務 初任給のみが国基準を大幅に超えており、市民理解を得るため、

制度改正を必ず実施すべきと考えた。

教育委員の答弁、その質を問う

問 教育委員が教育委員会事務局の用意した原稿を読む答弁は適切か。

答 教委員長 事務局の話や思いを十分理解したうえで答弁した。

◆質問 和田 学

山田地域の道路整備について

問 府道箕面摂津線、山田北のヤマト運輸周辺の道路整備の現状と、今後の具体的な計画を聞きたい。

答 道路公園 大阪府茨木土木事務所からは、交差点改良や道路拡幅のため、大阪中央環状線北側約1300mの整備区間で約80%の用地買収を終えており、用地買収を継続し早期の道路整備に努める、また山田上高架下交差点の安全対策として、信号機設置に向け関係機関と協議を行っていると聞いている。

すいた市民自治

◆代表質問 西川 厳穂

外注先の労働法令違反

問 市では、指定管理による民間活力の導入や、業務委託が増えている。外注先の職員等から、業務に直接関係ない事項について労働法令違反の告発があれば、指名停止を行うのか。

答 総務 今後、具体的事例が発生し

た場合に、他市の状況も参考にしながら、指名業者審査会で検討する。

ICT教育機器の整備

問 これまで電子黒板やタブレット型パソコンを導入してきたが、今後、情報機器整備をどう進めるのか。

答 学校教育 小・中学校における情報教育機器全体の整備計画を策定し、整備に向け関係部局と協議する。

公共施設の合理的配慮

問 障害者差別解消法では、公共施設にも構造改善などの合理的配慮を求めている。市の公共施設最適化計画の中にも取り入れるべきでないか。

答 行政経営 現在、策定中の同計画（実施編）や、その後に策定予定の個別施設に係る計画に適切に盛り込むよう、十分に配慮する。

◆質問 池淵 知子

防犯カメラ設置条例を制定せよ

問 地域防犯カメラ設置支援モデル事業の実施に際し、カメラの適正な設置や利用、管理のため、設置者の遵守事項を定めた条例が必要でないか。

答 危機 条例の制定は想定していないが、管理運用規程の作成を補助金活用の要件とし、その規程に防犯カメラの設置表示、管理責任者の指定、画像データの取り扱い、画像利用制限等、設置者の遵守事項を盛り込む。

吹田いきいき
市民ネットワーク

◆質問 中本美智子

避難準備情報発令の混乱から
改めて災害時対策を考えよ

問 昨秋の台風19号の際、本市では初めて避難準備情報を発令し、指定避難所を開設したが、地区防災委員会等に連絡しなかったのはなぜか。

答危機 連絡できなかったことは反省しており、自治会や自主防災組織等との連絡体制を再度確認したい。

問 そもそも避難準備情報は災害時要援護者の早期避難を促すためのものである。要援護者登録をしている方への避難連絡や支援はできたのか。

答福祉保健 災害時要援護者への対応は、地震発生時を想定しており、大型台風に関する規定はなく、できなかった。今後はどのような災害にも対応できる規定を検討する。

みんなの吹田

◆質問 榎内 智

成年被後見人等への投票支援

問 公職選挙法が改正され、成年被後見人の選挙権が回復したが、運用面で不十分な実態がある。投票における意思決定支援は福祉サービス事業所により行われているが、障がい特性に応じた支援や公正な投票を行

うため、選挙管理委員会が積極的に関与すべきではないか。

答選挙管理 意思決定支援は十分でないと考えており、選挙権のある方が自らの意思で候補者を選択できるような体制を構築する必要がある。

問 法改正により指定病院等での不在者投票に外部立会人配置の努力義務が課されたが、配置状況はどうか。

答同 施設から要請があれば、派遣する予定であったが、要請はなかった。

すいた市民クラブ

◆質問 梶川 文代

大きく変わる医療と介護保険
その対応と対策について

問 高齢者の命と暮らしに関わる重要な問題であり、地域の実態や実情の把握、地域支援事業の拠点整備、医療機関や地域の諸団体との幅広い連携も必要でないか。

答福祉保健 地域の団体等と連携し、地域課題を踏まえた施策を進めたい。

問 2025年問題、団塊の世代が後期高齢者医療制度の対象者となるときに病床が不足すると言われている。その対応策として、在宅医療推進と介護との連携、地域医療体制の構築が必要であり、老人医療費助成制度の拡充も再考すべきでないか。

答同 高齢者医療をめぐる国の議論を注視していきたい。

無所属クラブ

◆質問 生野 秀昭

一芸に秀でる職員採用について

問 日本一強豪の吹田市民レスリング教室出身で世界選手権優勝の坂本涼子氏は、至学館大学（旧中京女子大学）で吉田沙保里、伊調馨、小原日登美選手などを育成した。また、同教室出身で同選手権4度優勝の正田絢子氏は、特別枠で京都府立高校の教諭となっている。同教室出身者は誰一人、本市に戻っていないが、指導者養成の観点から、特別枠などを設け、職員として採用できないか。

答総務 能力等に秀でた人材に特化した採用は、その能力を生かせる職の必要性を関係部局と検討したい。

答教育総務 個人の能力を教育行政にどのように生かせるのかなどについて、十分に検討したい。

日本共産党

◆代表質問 竹村 博之

市長は政治資金パーティーを
自粛せよ

問 市長は「政治とカネ」の問題で2回も問責決議を受けた。政治資金パーティーは形を変えた企業・団体献金であるとの指摘がある。せめて市長在任中は自粛すべきでないか。

答市長 政治資金規正法の規定に則した適正な開催であれば問題はない。

市民アンケート結果を踏まえ、
市民サービスを復活せよ

問 我が党議員団が行った市民アンケートでは、暮らしに関する設問に対し、生活が苦しくなったという回答が8割を占めている。財政非常事態宣言を解除したのであれば、事業見直しで廃止、削減した市民サービスを検証し復活させるべきでないか。

答行政経営 現時点で事業見直しを行った事業の復活は考えていない。

子どもの貧困を改善し、
負の連鎖を断つ努力を

問 子どもの貧困を克服し、負の連鎖を断つため、中学校給食を就学援助の対象にするとともに、就学援助制度の所得制限の緩和や適用範囲の拡大を図るべきではないか。

答教育総務 財源確保の問題もあり、引き続き他市の動向を注視したい。

問 少人数学級を拡充し教育環境を整備してはどうか。

答学校教育 国や大阪府の動向を注視し、教育環境の整備に努める。

市民スポーツの振興、改善した
施設利用の減免制度を元に戻せ

問 体育館等の施設利用料の値上げや、障害者や高齢者の減免制度の改

悪は、市民への影響が大きい。元の制度に戻すべきでないか。

答地域教育 減免利用者の動向や要望を踏まえ、65歳以上の方を減免対象にするよう関係部局と検討する。



高齢者スポーツ教室(片山市民体育館)

北千里・古江台認定こども園整備事業はいったん撤回せよ

問 北千里地域の幼保一体化計画に対し1万筆超の署名のある要望書が市に提出された。保護者理解が得られていない計画はいったん撤回せよ。

答こども 今後もでざる限り、保護者の理解が得られるように努めたい。

◆質問 倉沢 恵

第3次総合計画による計画的なまちづくりを

問 市長が替わっても、市の長期計画の基本は第3次総合計画である。市は、同計画による計画的なまちづくりを進めていくうえで課題をどこ

う捉えているのか。

答行政経営 限られた経営資源の最適活用の観点を持って、行財政運営を推進する必要があると考えている。

問 市民の財産である公共施設を切り売りせず、修繕等をして、大切に使う視点が必要である。市は地域コミュニティの拠点である西山田地区集会所の役割をどう考えているのか。

答同 同施設の在り方は、今後、公共施設最適化推進委員会で検討する。

◆質問 玉井美樹子

高学年児童の障害児受け入れ手帳の有無は早急に見直せ

問 留守家庭児童育成室では、今年度から小学校4年生の障害児を受け入れるモデル事業を始めたが、今後の計画を聞きたい。また、保護者の就労保障の観点から、障害者手帳所持の入室要件はなくすべきでないか。

答こども 施設と指導員の確保等の課題はあるが、来年度は新たにモデル育成室を4か所程度増やしたい。また、課題解消の見込みが立てば、すべての育成室で手帳の所持を要件とせず障害児の年限延長を実現したい。

◆質問 上垣 優子

北千里の公共施設整備を進めよ

問 市は北千里駅周辺活性化ビジョンの策定に向け検討を始めたが、意見交換会などでは、公共施設の整備

が進んでいないとの不満の声が多い。

これまで市はコミュニティ施設や児童センター、公民館、図書館、北千里小学校メモリアル室の整備等の必要性を認めてきたが、認識は変わらな

いか。また、整備の見直しはどうか。

答行政経営 北千里地区に公共施設を整備すべきであるとの認識に変わりはない。今後、地区センター全体の整備も視野に入れ、検討を進めたい。

◆質問 塩見みゆき

JR千里丘駅西口駅前の整備を

問 JR千里丘駅西口は摂津市にあるが、利用者の約9割は吹田市民である。大規模マンション建設による利用者の増加や、来年度末の岸部中千里丘線の開通で周辺の交通量増加が見込まれる。摂津市では千里丘西地区再開発の検討を始めたが、その状況はどうか。また、駅前整備は摂津市と協力して進めるべきでないか。

答都市整備 当該地権者による市街地再開発準備組合が設立され、同組合が国の交付金を活用し、昨年度から街区整備計画の策定に取り組んでいると聞いている。今後とも摂津市と情報交換を行っていききたい。

◆質問 柿原 真生

第6期介護保険事業計画 介護保険料引き下げの努力を

問 介護保険制度が始まった200

0年の保険料の基準額(市民税は世帯課税で本人は非課税の場合)は、月額3006円で、3年ごとに上がり、現在は5191円で、来年度の第6期介護保険事業計画では約5600円と見込んでいる。保険料を抑える努力が必要であるが、昨年度末の介護保険給付費準備基金残高の約9億円を取り崩せば、保険料の引き下げは可能ではないか。

答福祉保健 基金残額は、今年度末で約8億円を見込んでおり、可能な限り保険料の軽減に充てる予定である。仮に全額を充てると、年額で約3160円引き下げる効果がある。

◆質問 山根 建人

緑被率目標の達成を

問 昨年度の緑被率調査で、本市の緑被率が低下していることが明らかになった。緑の少ないJR以南地域も低下しているが、緑被率30%の目標達成の具体策について聞きたい。

答道路公園 第2次みどりの基本計画の改定時に、同地域を緑化重点地区に指定し、緑被率を改善したい。

認知症徘徊行方不明者への対応

問 認知症徘徊行方不明者を早期に見発見するため、学校等で使われている見守りメールを活用できないか。

答福祉保健 受信料等の課題も含めて、他市等の取り組みを研究したい。

政府等へ意見書

次の意見書案4件を可決し、政府等に送付しました。

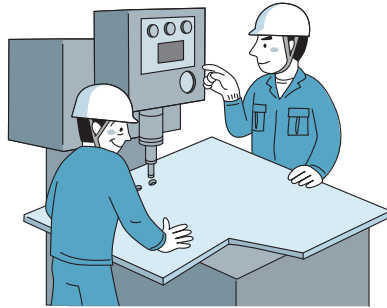
◇難病対策の充実等に関する意見書

次の事項について、一層の充実を図るよう強く求める。(1)難病患者支援が更に強化されるよう、難病法施行に向けた手続は慎重に進めること(2)特定疾患対象外の難病、疾病の患者のような制度の谷間にいる人々に対する救済措置を実施すること(3)厚生労働省から医療現場への目に見えない障がい、痛みに関する周知、教育を徹底し、救急・夜間病院への受入れ体制の構築や、女性の妊娠から出産、産後のケアの充実を図ること(4)制度設計に当たっては、地方公共団体への速やかな情報提供や意見交換の機会の確保を徹底し、地方公共団体からの意見を十分に反映させること。(全員賛成)

◇地域の中小企業振興策を求める意見書

次の振興策を強力に推進するよう求める。(1)中小企業・小規模事業者が持つ技術やアイデアを製品化し、販路開拓までを一貫支援するため、地域の公設試験研究機関等と連携し

た研究開発、中小企業基盤整備機構等と連携した販路開拓など、切れ目のない支援体制を構築すること(2)中小企業需要創生法により、地域産業資源を活用した事業活動を支援するため、消費者ニーズに沿ったふるさと名物の開発支援及び販路開拓支援を通じ、都市部や海外の需要を大きく取り込むなど、地域発のビジネスモデル構築に向けた積極的な支援を展開すること(3)地域の中小企業と人材をマッチングさせる地域人材バンクの創設など、人手不足の抜本的解消策を講じること。(全員賛成)



◇独立行政法人都市再生機構の家賃改定ルール改正に反対し、安心して住み続けられる家賃制度を求める意見書

次の事項を実施するよう強く要望する。(1)都市再生機構賃貸住宅居住者の置かれている生活実態に配慮し、家賃引上げ幅の拡大、改定期

短縮等の家賃改定ルール改正をやめ、都市再生機構法附帯決議及び住宅セーフティネット法を遵守し、高齢者や子育て世帯の居住安定を図り、安心して住み続けられる家賃制度へ改善すること(2)都市再生機構の賃貸住宅の売却、削減、民営化を取りやめ、国民の居住安定第一の公共住宅政策を確立すること。(賛成多数)

◇女性が輝く社会の実現に関する意見書

次の事項について適切な措置を講じるよう強く要望する。(1)平成32年(2020年)までに指導的地位に占める女性割合を30%まで高める目標について、民間に先駆け政府、国会、地方公共団体が率先して取り組み、毎年、進捗状況を公表すること(2)女性が幅広い分野で活躍できるように、職場復帰等の支援や、起業支援、在宅テレワークの推進など、女性が働きやすい環境整備のための支援措置を創設すること(3)家庭生活と仕事を両立できるよう、育児・介護休業制度の抜本的見直しや、子ども・子育て支援新制度、放課後子ども総合プランを着実に実施し、同一労働にもかわらず男女間に生じる賃金格差の実質的な解消のために必要な措置を早急に講じること(4)働く女性が妊娠、出産を理由とした不利益な対応や嫌がらせを受けるマ

タニティーハラスメント(マタハラ)の撲滅に向け、企業等に対し、マタハラを防ぐ行動計画の策定を義務付けること(5)子供の医療や教育に係る財政的支援や、子育て世帯への住宅支援等、子育て環境の充実に向け予算、税制を抜本的に見直すこと(6)女性の健康の包括的支援法の制定、女性特有の疾病予防対策、不妊治療・不育症への助成などの支援を一層拡充すること。(賛成多数)

なお、このほかに「慰安婦問題について再検証を求める意見書案」が提案されましたが、賛成少数で否決しました。

一般会計補正予算案(第6号)に対する修正案

修正案2件が委員会及び議員から提出されましたが、いずれも賛成少数で否決しました。

◇福祉環境委員会修正案

(仮称)北千里・古江台認定こども園整備関連事業予算を削除するものです。

◇塩見議員ほか7人提出分

千里丘北小学校給食調理等業務委託関連予算を削除するものです。

常任委員会の審査から

各常任委員会に付託した主な議案について、審査した内容の一部（主な質疑項目、意見の概要）をお伝えします。

財政総務

行政手続条例の一部改正

（全員賛成で承認）

△主な質疑項目▽

- 現行における行政指導をする際の根拠法令の明示の有無
- 市民等から本市に権限のない処分等を求められた場合の対応
- 本案と同様の条例改正を予定している他市の状況
- 本案の改正趣旨を開発事業の手続等に関する条例等に反映させる必要性

△意見の概要▽

本案はすべての法律、行政の業務の多岐にわたる分野に関わるものであり、各法律に照らしたうえで、起こり得ることを十分に勘案することともに、行政手続法に基づき、条例設置の目的が達成できるように、全庁一丸となり、しっかりと検証し、適正な行政手続を進めるよう、強く求める。

一般会計補正予算中所管分

（賛成多数で承認）

△主な質疑項目▽

- ◆ 地域防犯カメラ設置支援モデル事業について
- 防犯カメラ設置補助対象地域の選定基準
- 設置に意欲的な地域活動団体の状況把握
- 防犯カメラの管理運用に係る規程に、市の責務や恣意的な使用等に対する罰則規定を設ける必要性
- 個人情報保護の観点から、地域住民に本事業への理解が得られないことへの懸念
- 大阪府の補助終了後も市単独で本事業を継続実施する意向の有無
- 本事業予算の提案前に、計画等に



ついて議会に十分に情報提供を行う必要性

◆ 行政経営部所管分について

- 社会保障・税番号制度における個人情報管理の方法
- 同制度で管理する個人情報、コンビニエンスストアでの住民票などの発行システムへの不正アクセス等により流出することへの懸念

○ 特別会計への繰出基準を設ける必要性

△賛成意見の概要▽

- 1 地域防犯カメラ設置支援モデル事業について、2年間のモデル事業で終わることなく、市民の安全、安心な生活を守るため、今後も継続できる取り組みとなるよう要望する。
- 2 防犯カメラは犯罪の抑止力と証拠能力が有効であるが、プライバシー保護とメンテナンス等の義務と責任において問題がある。事業の実施に当たっては、地域住民の不安がないように、行政が全面的に対応されたい。

△反対意見の概要▽

社会保障・税番号制度は、国民から税金を取り立てることが目的である。同制度導入に伴う中間サーバーの構築はすでに構築されている税徴収システム、社会保険システムに加え、国民総背番号制をシステム化するものであり、賛成できない。

文教産業

市民センター等の指定管理者の指定

（賛成多数で承認）

△主な質疑項目▽

- 指定管理者が実施する自主事業が施設利用に支障を来す可能性
- 指定管理者と交わした災害時等における避難所使用に関する覚書の内容を施設防災マニュアルに明記する必要性
- 公募や非公募、指定期間等、指定管理の統一な基準の設定

△反対意見の概要▽

指定管理者制度は、公の施設の設置目的を最も効果的に達成できると認められる団体に適用すべきであり、コスト削減が主たる目的であつてはならない。自主事業等の利益や委託料が株式会社である指定管理者の利益になることは、公金の使い方として適当と言えるのか疑問が残るので、賛成できない。

各市民ホールの指定管理者の指定

（全員賛成で承認）

△主な質疑項目▽

- 各地区市民ホールの実情に合った評価項目の設定
- 満点に程遠い評点での選定となっている現状の是正

- 市民が利用しやすい環境整備
- 利用率向上のための周知策
- 各地区市民ホール運営委員会が多世代の委員で構成されるようにするための取り組み

各コミュニティセンターの指定管理者の指定

(全員賛成で承認)

△質疑項目▽

- 施設使用料に係る減免基準の統一化により、高齢者の外出促進行事まで減免対象外とする妥当性

市営土地改良事業の施行

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 復旧のための迅速な対応策の検討
- 隣接する千里第7緑地の排水と当該農地被害との関連

一般会計補正予算中所管分

(賛成多数で承認)

△主な質疑項目▽

- ◆学校給食運営事業について
- 民間委託導入校における運営状況検証の必要性及び新設の千里丘北小学校での民間委託導入による運営への懸念
- 同校の給食調理等業務を市直営で実施した場合の影響
- 正規職員と臨時雇員の業務区分の妥当性

◆北千里市民プール改修事業について

- 利用開始時期に合わせた事業の推進

- 施設の点検方法及び実施時期

- 遮熱塗装等による快適な環境整備

- ◆まち産業活性部所管分について

- 千里山コミュニティセンター指定管理業務のうち、清掃等の業務を他のコミュニティセンターと同様に市が委託契約して実施する必要性



3階に千里山コミュニティセンターが整備される予定の千里山駅前商業施設の完成予想図

※なお、審査の過程で理事者から、債務負担行為補正の追加のうち、千里山コミュニティセンター指定管理業務の限度額を修正したいとの原案修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

△反対意見の概要▽

教育の維新を掲げながら、教育現場にコスト削減のアウトソーシング

(業務委託)を持ち込み、本年4月開校の新設校に初めから給食調理委託を行うことは拙速であり、到底認められない。いったん立ち止まり、委託に対する検証をすべきである。

△その他の意見の概要▽

本市の給食調理員の業務分担制度は事業継続計画(BCCP)から見ると長期的に安定、継続しない仕組みとなっている。各校に責任者として公務員調理員を配置し、本市独自の業務区分をやめ、給食調理の現場を柔軟に運用するよう、改善を求める。当該給食調理業務の債務負担行為を除く原案には賛成するが、問題の本質を改善しようとする教育委員会の無気力は大きな問題と強くかん言しておく。

福祉環境

子ども医療費助成条例の一部改正

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 子ども医療費助成制度において、就学前の子どもに係る所得制限を撤廃することに伴い、新たに助成対象となる子どもの数
- 助成対象者の範囲をさらに拡大する必要性
- 同制度の拡充に関し、大阪府乳幼児医療費助成制度が改正された場合

合の府補助金増額の可能性

△意見の概要▽

就学前までではあるが、子ども医療費助成制度の所得制限撤廃は評価できる。しかし、制度の不備はまだ残っており、所得制限撤廃を就学前に限定するのではなく、どのように対象者を拡大していくかの検討も必要である。本市だけで実現できないことは、国や大阪府にも働きかけるよう要望し、賛成する。

千里山竹園児童センターの指定管理者の指定

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 児童会館、児童センターの中で、千里山竹園児童センターのみ指定管理者制度を導入している理由



- 指定管理者候補者の公募への応募が1者だけであった理由
- 指定管理者候補者選定における採点基準の根拠
- 同センター指定管理者選考委員会委員の意見を同センターの運営に反映させる必要性
- 同センター管理運営協議会の法人格取得による運営体制の強化
- 運営上必要な人材確保を市が支援する可能性
- 同センターで勤務する児童厚生員等の適正な労働条件を市が責任を持って確保する必要性
- 防犯体制強化に向けた取り組みの実施

一般会計補正予算中所管分

(原案を一部修正し承認)

△主な質疑項目▽

- ◆(仮称)北千里・古江台認定こども園整備事業について
- 子ども・子育て支援事業計画策定前に、認定こども園整備を提案する理由
- 市長選挙後の方針転換の可能性を踏まえ、同園整備の提案時期を延期する必要性
- 待機児童対策は不要と判断する北千里地域で同園を整備する理由
- 北千里駅周辺の利便性のよい場所での同園整備
- 同園整備後、子ども・子育て支援

- 施策に、廃園予定の北千里保育園を活用する必要性
- 保護者や地域住民の不安を払拭するための徹底した説明会の実施
- 地元自治会等への認定こども園整備計画の説明状況及び同園整備計画の変更等を求める要望書への署名者が増えた理由
- ◆健康・医療のまちづくり事業について
- 鉄道・運輸機構が吹田操車場跡地内所有地の売却意向を示した理由
- 同機構からの土地購入意向確認に購入意向を示す回答に至った経過
- 整備が必要となる施設等を十分に精査したうえで、土地購入を判断する必要性
- 市の購入予定地を利用する事業者の採算予測
- 介護系・医療系サービス連携モデルを医師会等と協働して進める必要性
- 循環器病予防の施策と整合性のとれた事業実施
- 医療クラスター形成を考慮したより有益な土地利用方法の選択
- ※審査の過程で委員から、債務負担行為補正の追加のうち、(仮称)北千里・古江台認定こども園整備事業を削除する修正案が提出されました。
- 採決では、まず修正案を賛成多数で承認し、続いて修正部分を除く原案を全員賛成で承認しました。

会議録をインターネットで検索、閲覧できます

- 最初に、市議会のホームページ (<http://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html>) を開き、左端の  をクリックしてください。
- 次の五つの検索方法が表示されますので、一つを選んでクリックしてください。

本会議録を閲覧する
目次から本会議録を閲覧します

委員会記録を閲覧する
目次から委員会記録を閲覧します

「年選択」からご覧になりたい会議録の年を選んでください。

ご覧になりたい会議録の日程を選んでください。

詳しく探す
発言者とキーワードから探します

必要な項目を選択・入力してください。

1. 年を選択してください

2～4のいずれか1項目は必ず入力又は選択してください

2. 会議の種類を選択してください

☒ 本会議
 ☐ 定例会
 ☐ 臨時会
 ☐ 委員会
 ☐ 資料
 ☐ 委員会記録

3. キーワードを入力してください

完全一致で検索

※同時に、質問者や答弁者などを指定して検索することもできます。

キーワードから探す
キーワードから探します

キーワードを入力してください。

1. キーワードを入力してください

完全一致で検索

発言者から探す
議員(質問者)や理事者(答弁者)から探します

質問者や答弁者などを選択してください。

※この会議録検索システムでは、本会議録は平成7年(1995年)6月臨時会分から、常任委員会記録は平成8年(1996年)12月定例会分から、特別委員会記録は平成11年(1999年)6月分から、それぞれ検索、閲覧できます。



をクリックし、ご覧になりたい会議録の日程を選んでください。

議決結果

議案番号	案 件 名	議決結果
継続審査案件（平成 26 年 9 月定例会提案分）		
認定第 1 号	平成 25 年度吹田市一般会計歳入歳出決算認定について	決 不認定
認定第 2 号	平成 25 年度吹田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 3 号	平成 25 年度吹田市下水道特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 4 号	平成 25 年度吹田市部落有財産特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 5 号	平成 25 年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 6 号	平成 25 年度吹田市勤労者福祉共済特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 7 号	平成 25 年度吹田市自動車駐車場特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 8 号	平成 25 年度吹田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 9 号	平成 25 年度吹田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第 10 号	平成 25 年度吹田市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
議案第 97 号	平成 25 年度吹田市水道事業会計利益の処分について	企 原案可決
認定第 11 号	平成 25 年度吹田市水道事業会計決算認定について	企 認定
認定第 12 号	平成 25 年度吹田市病院事業会計決算認定について	企 認定
報 告		
報告第 21 号	訴えの提起に関する専決処分について	報告
報告第 22 号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第 23 号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第 24 号	専決処分報告 専決第 4 号 平成 26 年度吹田市一般会計補正予算（第 5 号）	承認
報告第 25 号	吹田市開発ビル株式会社の経営状況について	報告
条 例		
議案第 98 号	吹田市土地改良事業分担金徴収条例の制定について	文 原案可決
議案第 99 号	吹田市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	財 原案可決
議案第 100 号	吹田市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 101 号	吹田市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 102 号	吹田市老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 103 号	吹田市介護保険法施行条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 104 号	吹田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 128 号	吹田市一般職の職員の号給の改定に関する条例の制定について	財 (継続審査)
予 算		
議案第 124 号	平成 26 年度吹田市一般会計補正予算（第 6 号）	財文福 原案可決
	修正案（塩見議員ほか 7 人提出分）	否決
	福祉環境委員会修正案	否決
議案第 125 号	平成 26 年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	福 原案可決
議案第 126 号	平成 26 年度吹田市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	福 原案可決
議案第 127 号	平成 26 年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	福 原案可決
議案第 129 号	平成 26 年度吹田市一般会計補正予算（第 7 号）	財文福建 撤回承認
議案第 130 号	平成 26 年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	福 撤回承認
議案第 131 号	平成 26 年度吹田市下水道特別会計補正予算（第 2 号）	建 撤回承認
議案第 132 号	平成 26 年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計補正予算（第 2 号）	文 撤回承認
議案第 133 号	平成 26 年度吹田市勤労者福祉共済特別会計補正予算（第 2 号）	文 撤回承認
議案第 134 号	平成 26 年度吹田市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	福 撤回承認
議案第 135 号	平成 26 年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	福 撤回承認
議案第 136 号	平成 26 年度吹田市水道事業会計補正予算（第 3 号）	建 撤回承認
その他の議案		
議案第 105 号	吹田市立こども発達支援センターわかたけ園移転整備工事（建築工事）請負契約の締結について	可決
議案第 106 号	（仮称）吹田市立千里丘北小学校建設工事（建築工事）請負契約の一部変更について	可決
議案第 107 号	（仮称）吹田市立千里丘北小学校建設工事（電気設備工事）請負契約の一部変更について	可決

議案番号	案 件 名	議決結果
議案第 108 号	(仮称) 吹田市立千里丘北小学校建設工事（機械設備工事）請負契約の一部変更について	可決
議案第 109 号	吹田市立市民センター等の指定管理者の指定について	文 可決
議案第 110 号	吹田市津雲台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 111 号	吹田市高野台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 112 号	吹田市佐竹台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 113 号	吹田市桃山台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 114 号	吹田市青山台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 115 号	吹田市藤白台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 116 号	吹田市古江台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 117 号	吹田市竹見台市民ホールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 118 号	吹田市立内本町コミュニティセンターの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 119 号	吹田市立亥の子谷コミュニティセンターの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 120 号	吹田市立千里山コミュニティセンターの指定管理者の指定について	文 可決
議案第 121 号	吹田市立千里山竹園児童センターの指定管理者の指定について	福 可決
議案第 122 号	吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会規約の一部変更に関する協議について	原案可決
議案第 123 号	市営土地改良事業の施行について	文 可決
請 願		
請願第5号	古江台幼稚園と北千里保育園との幼保一体化計画に関する請願	福 (継続審査)
議員提出議案及び委員会提出議案		
市会議案第 30 号	人権擁護委員の推薦に関する意見について	原案可決
市会議案第 31 号	難病対策の充実等に関する意見書	原案可決
市会議案第 32 号	独立行政法人都市再生機構の家賃改定ルール改正に反対し、安心して住み続けられる家賃制度を求める意見書	原案可決
市会議案第 33 号	女性が輝く社会の実現に関する意見書	原案可決
市会議案第 34 号	地域の中小企業振興策を求める意見書	原案可決
市会議案第 35 号	慰安婦問題について再検証を求める意見書	否決

※案件名の後ろに記載している文字は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。
財…財政総務委員会、文…文教産業委員会、福…福祉環境委員会、建…建設委員会、決…決算審査特別委員会、企…企業決算審査特別委員会

賛否一覽表 全員賛成以外の議案についてのみ掲載しています。

	議決結果	日本共産党							公明党							自民党幹の会				翔の会			新選会		民主	自治	ネ	み	ク	無	賛成	反対						
		村口 始	竹村 博之	倉沢 恵	塩見みゆき	柿原 真生	玉井美樹子	上垣 優子	山根 建人	矢野伸一郎	井上真佐美	野田 泰弘	吉瀬 武司	小北 一美	坂口 妙子	島 晃	柿花 道明	橋本 浩	藤木 栄亮	奥谷 正実	豊田 稔	澤田 雅之	川本 均	木村 裕	山本 力	足立 将一	山口 克也	後藤 恭平	竹内 忍一	和田 学			池淵佐知子	西川 敬徳	中本美智子	榎内 智	梶川 文代	生野 秀昭
継続審査案件（平成 26 年9月定例会提案分）																																						
認定第1号	不認定	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長につき、採決に加わっていません。	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	退	○	×	×	×	15	17
認定第2号	認定	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	24	9
認定第 12 号	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	27	6
予 算																																						
議案第 124 号	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	9
【※議員提出修正案】	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	○	退	×	×	×	○	×	×	11	21	
【福祉環境委員会修正案】	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	14	19		
その他の議案																																						
議案第 109 号	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	8	
議員提出議案																																						
市会議案第 32 号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	28	5
市会議案第 33 号	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	8	
市会議案第 35 号	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	退	退	退	退	退	退	退	退	○	欠	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	8	18		

賛成者は○、反対者は×、退席者は退、欠席者は欠としています。
会派名：自民党幹の会＝自由民主党幹の会、翔の会＝吹田翔の会、新選会＝吹田新選会、民主＝民主市民連合、自治＝すいた市民自治、
ネ＝吹田いきいき市民ネットワーク、み＝みんなの吹田、ク＝すいた市民クラブ、無＝無所属クラブ
●藤木議員（自由民主党幹の会）は、本会議を欠席したため、上記以外の議案の採決にも加わっていません。
※議員提出修正案は塩見議員ほか7人提出分。

要望・陳情

9月定例会閉会日以後、次の要望・陳情書が提出されました。

- 横田めぐみさん拉致事件に関し、横田めぐみさんの人権擁護を擁護する陳情
- 入札等に関し、地方業者の保護、育成に万全を期すことなどを求める要望書
- 慰安婦に関する意見書の撤回を求める陳情（2件）
- 統一教会の汚れた手による「日韓カルトトンネル」への警戒の呼びかけ
- 難病対策の充実等に関する意見書提出を求める陳情
- 理科教育環境の整備・充実のための安定的な予算措置の実施などを求める要望書
- 留守家庭児童育成室における障がい児受入れモデル事業についての要望
- 吹田市の職員給与の8号給引下げ等の提案について、市が労働組合との交渉に誠実に応じることを求める要望書
- 一方的な賃下げとなる吹田市一般職の職員の号給改定条例案について慎重審議を求める要請書（2件）

議会日誌

9月定例会閉会日以後の主な議会活動は、次のとおりです。

○淀川右岸水防事務組合を構成する市町の議会で選挙される同組合議員の任期を複数年にすることを求める要望書

〔9月〕

29日 企業決算審査特別委員会

〔10月〕

3日 議会運営委員会

6日 決算審査特別委員会

7日 企業決算審査特別委員会

8日 企業決算審査特別委員会

22日 決算審査特別委員会

23日 決算審査特別委員会

24日 決算審査特別委員会

27日 決算審査特別委員会

29日 決算審査特別委員会

30日 決算審査特別委員会

31日 議会広報委員会

〔11月〕

12日 都市環境防災対策特別委員会

18日 吹田操車場等跡利用対策特別委員会、文教産業委員協議会

19日 議会改革特別委員会

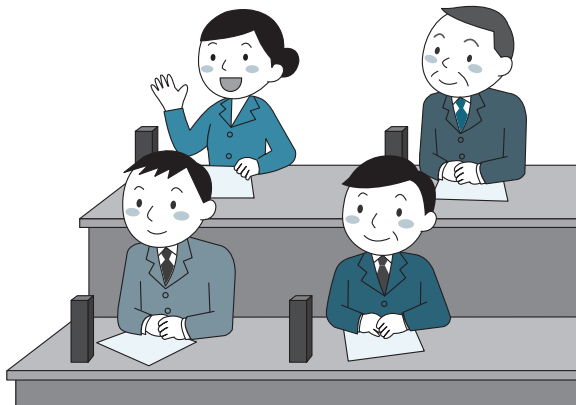
26日 議会運営委員会

28日 議会広報委員会

3日 本会議、議会運営委員会、議会

〔12月〕

3日 本会議、議会運営委員会、議会



- 10日 改革特別委員会
- 10日 本会議
- 11日 本会議
- 12日 本会議、議会運営委員会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 本会議
- 17日 常任委員会（財政総務、文教産業、福祉環境、建設）
- 18日 常任委員会（財政総務、文教産業、福祉環境）
- 22日 議会運営委員会
- 24日 本会議、議会運営委員会、常任委員会（財政総務、文教産業、福祉環境、建設）

市議会での議論、聞いてみませんか

市議会では、本市のまちづくり、福祉や環境、教育など、市民の皆さんの生活に直結したさまざまな問題について、活発な議論を行っています。

本会議は、受付カードに住所、氏名を書いていただくだけで、どなたでも傍聴できます。傍聴席は車いす席4席を含めて84席あります。委員会は、委員会室等のスペースの関係もあり、6人まで自由に傍聴できます。

また、本会議の様子は、インターネットで放映しています。開会中の生中継のほか、録画放映も行っていますので、市議会ホームページの「議会中継（インターネット）」から、ぜひご覧ください。

